

～特集：3学期の学校行事の紹介～

東小学校



3学期の東小の子ども達の様子

寒い日が続く季節ですが、東小の児童は元気いっぱい授業や行事に活躍しました。体験活動を通して心も身体も大きく成長しました。

家庭教育学級(1年)

親子で「電気スタンドづくり」を行いました。工夫してきれいな電気スタンドを作りました。

生活科‘あしたへジャンプ’(2年)

自分の成長記録を作成しました。小さい頃の写真を見ながら、家族の愛情をたくさん感じることができました。

防災教育(3、4年)

群馬大学の学生による防災教育の授業を行いました。「水場のくらし かるたトランプ」を活用して、板倉町の暮らしについてみんなで考えたり遊んだりしました。

音楽集会(全校)

朝行事の音楽集会では、全員で「世界に一つだけの花」を歌いました。きれいな歌声が体育館に響き渡りました。



家庭教育学級



成長記録の作成



群大生による防災教育



音楽集会(全校合唱)

西小学校

将来の夢について～大谷グローブ届く～

1月9日(火)に始業式が行われました。校長先生から新年を迎え、新たな希望をもって学校生活や日常生活を送ってほしいという願いを込めて、ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手のマンダラチャートについての話がありました。大谷選手は「8球団からドラフト1位で指名される」という大きな目標を立て、その目標達成のために8つのさらなる目標を立てました。その中には、野球とは直接関わらないような「運を味方につける」「人間性を磨く」という目標もあります。「運を味方につける」ために、「あいさつ」や「ゴミ拾い」「本を読む」などの目標を立て、「人間性を磨く」ために「思いやり」「感謝」「礼儀」などを重んじました。まずは、自分ができることから始めて、大きな目標を達成し、多くのファンから愛されている大谷選手の話に、児童は聞き入っていました。

その大谷選手から、学校にプレゼントが届きました。グローブ3個(1つは左利き用)と大谷選手からのお手紙、「野球しようぜ」と書かれたメッセージカードが入っていました。そのプレゼントを開けた瞬間、子供たちの歓声が響き渡りました。西小学校では、「校長先生とキャッチボールしようぜ」キャンペーンを実施し、多くの児童が大谷選手のグローブに触れ、野球の楽しさを味わっています。



大谷選手のマンダラチャート



大谷選手から、グローブと、メッセージカード



届いた大谷グローブで、校長先生と楽しくキャッチボール



能登半島地震災害支援募金を実施しました

1月25日(木)26日(金)の2日間、能登半島地震災害支援募金を児童会役員や福祉委員会の児童が中心となって実施しました。児童玄関で係児童が募金箱を持ち、登校する児童に募金を呼びかけ、多くの協力を得ることができました。総額119,905円が集まり、日本赤十字社を通じて被災地に送りました。ご協力、ありがとうございました。

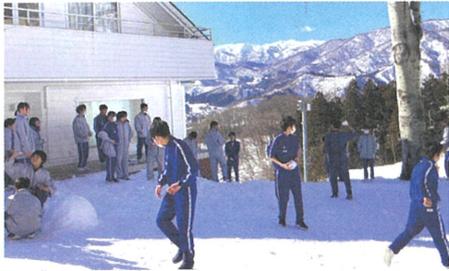


今こそ皆で支援を

板倉中学校

2年生「スキー教室」

2年生は、1月30日から2月1日の2泊3日で、新潟県の岩原高原スキー場でスキー教室を行いました。県境の長いトンネルを越えると、バスの中から歓声があがりました。初日と2日目は天候に恵まれ、晴天の中グループごとのスキーレッスンを行いました。3日目のフリー滑走では、初めてのスキー体験であった生徒も大分上達して滑れるようになりました。「雪を溶かすくらい全力で楽しもう!」のスローガン通り、楽しい思い出ができました。



雪だるま作りと雪合戦♪



青空の下スキーレッスン



上達したね!



「調理実習」

コロナ禍でなかなかできなかった調理実習が再開されました。3年生は「蒸しパン」、2年生は「おっきりこみ」の調理実習が行われました。この後、1年生は「豚肉の生姜焼きとポテトサラダ」の調理実習を行う予定です。



3年生：蒸しパンづくり

手づくりでおいしさ増し増し!



2年生：おっきりこみづくり

一生懸命な調理に完成が楽しみ



板倉町教育研究所

「教育研究所」は、代表校長及び各小中学校の教諭、教育委員会事務局員で構成される教育研究組織の1つです。町の児童生徒の抱える課題や、最新の教育問題に対応するため、テーマを設定し、1年間かけて研究しています。令和5年度の研究テーマは「自己の課題を把握し、自分の思いや考えを表現し、自ら学びを深める児童生徒の育成～子供を主体とした授業づくりを通して～」でした。2月28日には、全小中学校の教職員を対象に報告会も実施され、次年度の学校教育に向けて積極的に研修に取り組む様子が見られました。



話し合いの様子